

学会・研修会の参加と開催

学会・研修会の参加と開催

I. 学会発表及び演題数

年 月	学 会 名	開 催 地	演 題 数
平成10年 7 月	第 47 回 東北公衆衛生学会	秋 田 市	4
平成10年 7 月	平成 10 年度衛生微生物技術協議会 第 19 回学会	千 葉 市	2
平成10年 8 月	日本温泉科学会 51 回大会	別 府 市	1
平成10年10月	第 46 回 日本ウイルス学会	東 京 都	1
平成10年10月	平成 10 年度東北獣医三学会	秋 田 市	1
平成10年12月	日本アレルギー学会総会	神 戸 市	1

II. 調査・研究業務発表会

業務発表会は、県の福祉保健部・生活環境部・農政部等の関係各機関に対して前年度（平成 10 年度）中にまとめた調査研究成績、試験検査結果等について報告し、これらに対するご意見、ご指導を受け、これからの調査研究への取り組み又は業務の遂行に役立てる等の主旨のもとに、平成 3 年度から開催している。

名 称：第 9 回 衛生科学研究所調査研究業務発表会
 日 時：平成 11 年 5 月 28 日（金）10：30～15：00
 会 場：秋田県薬剤師会 薬学研修室

1. 屋内プールの揮発性有機化合物および消毒副生成物に関する調査研究
 ー屋内プール水質調査結果についてー
 ◎村上恭子 高橋佐紀子（環境保全課） 滝本法明（能代保健所）
 小沢喬志郎（横手保健所） 佐野 健（横手保健所）
2. 食品の天然有害物質等の調査
 ー県内産イワガキのマヒ性貝毒調査についてー
 ◎小林淑子 松田恵理子 小沢喬志郎（横手保健所）
3. マスクスクリーニング検査
 ー先天性代謝異常等検査および神経芽細胞腫検査の実施状況と今後の課題についてー
 ◎石塚志津子 安部真理子 鈴木陽子 鎌田和子（生活センター）
4. 感染症サーベイランス事業
 ー秋田県内における平成 10 年度のインフルエンザウイルスの流行状況についてー
 ◎原田誠三郎 齋藤志保子 斎藤博之 笹島 肇 安部真理子
 八柳 潤 佐藤宏康
5. 食中毒検査
 ー遺伝子診断法を応用した下痢原性大腸菌食中毒検査の 1 事例についてー
 ◎八柳 潤 齋藤志保子 安部真理子
6. スギ花粉予報の精度向上に関する調査研究
 ースギ花粉症アンケートおよび患者モニター調査結果によるスギ花粉飛散量と症状の関係についてー
 ◎笹島 肇 原田誠三郎 遠藤守保 佐藤宏康
7. 介入による生活習慣改善法に関する調査研究
 ー看護学生の骨密度についてー
 ◎高階光榮 高桑克子 古井美和子 成田千秋 千葉ノリ子（秋田県立大学） 大平俊彦

Ⅲ. 技術指導及び研修会

1. 研修会・講演への講師派遣

年 月	主 催	講演・研修内容	対象・参加人数	担当者・講師
平成10年 5 月	秋田県消防学校	放射線と放射能	新任消防職員 45 名	理化学部 武藤主任専門研究員
平成10年 8 月	国際協力事業団	感染症サーベイランスPCR診断技術等	トルコ共和国 1 名	微生物部職員
平成10年11月	南秋田郡PTA 連合会	子供の健康と生活習慣について	PTA会員 150 名	生活科学部 高桑主任専門研究員
平成10年11月	すみれ会	ツツガムシについて	すみれ会会員 15 名	微生物部 原田部長補佐
平成11年 3 月	秋田県電気泳動 研究会	SSCP法について	電気泳動会会員 30 名	微生物部 斎藤主任

2. 医学生実習

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
回 数	2	1	1	1	0	2	1	1	1	1	2	0	13
対 象 人 数	16	8	8	8	0	14	7	7	7	7	14	0	96

3. 保健所試験検査担当者研修

日 時：平成 11 年 2 月 26 日（金）

場 所：衛生科学研究所

対象範囲：細菌臨床検査部門、理化学試験検査部門

月 日	研 修 項 目	対象・参加人員	実施担当部・課・室
2 月 26 日	講演 食品衛生法に基づく試験検査の信頼性確保について 講演 バンコマイシンの耐性腸球菌について 講演 外因性内分泌攪乱化学物質について 講演 GLP/SOPについて 講演 機器の品質保証システムについて 講演 機器の標準作業所（SOP）作成上の着眼点及び作成方法 総合討論	保健所、衛研職員 30	企画調整室 微生物部 理化学部 企画調整室 企画調整室 企画調整室 企画調整室